



小松島みなと オアシス防災訓練

開催日 **10/10** 9:00~12:00

東南海・南海地震に備え、日本赤十字社徳島県支部が毎年行う「船舶奉仕団」(小型船舶を有するボランティアグループ)による海上物資輸送訓練に合わせ、「小松島みなとオアシス」にて炊出し等の自主防災訓練を開催します。

主な訓練内容は、海上から陸揚げされた緊急物資等の運搬、仕分け、地震による停電・断水を想定した被災者への水の配給、食事の提供等を行います。また、地域の自主防災に役立つ防災関連の展示等を予定しています。

当日は、しおかぜ公園にて「リレー・フォー・ライフとくしま2010」(がん患者を支援するチャリティイベント)も開催される予定なので、皆様是非、小松島みなとオアシスへ足を運んで下さい。



救援物資海上輸送訓練



津波と暮らしと 安全を考えるセミナー

開催日 **11/13** 14:00~16:30

撫養港海岸(黒崎・里浦地区)の海岸整備事業が事業開始から5年目を迎えています。市民や地元防災担当の方々に、津波の怖さや沿岸防災に対する備え、津波被害の効果的な減災対策などを知っていただくため、標記のセミナーを開催します。

四国地方整備局小松島港湾空港整備事務所、鳴門市、徳島県の共催で、会場は「鳴門地域地場産業振興センター」【鳴門市役所北隣】です。(当日参加も可能。)

津波の驚異と各自で出来るその具体的な対策について学べる良い機会ですので、ふるってご参加願います。

【プログラム】

- 講演1 「津波のメカニズムと驚異」
独立行政法人 港湾空港技術研究所
津波防災研究センター長 高橋 重雄 氏
- 講演2 「地震津波を想定した自治体や住民の防災対応」
徳島大学大学院 教授 中野 晋 氏
- 講演3 「港湾・海岸における地震・津波対策について」
四国地方整備局
港湾危機管理官 日笠 一志 氏

読者の皆様こんにちは、事務所長の河西です。

みなさんは、右下のロゴマークご存じでしょうか？

これは、「みなとオアシス」のロゴマークです。「みなとオアシス」は、港や海岸にある施設やスペースを有効に活用した『にぎわいの場』で、地域の方が中心となって運営する、地域活性化の拠点となっています。徳島県においては、みなと交流センターkocolo(小松島市の旧南海フェリーターミナル)を中心施設として、特定非営利活動法人「港まちづくりファンタジーハーバーこまつしま」が運営しています。この度、当頁の「告知」欄にあるように、この「みなとオアシス」を活用した防災訓練が実施されます。南海・東南海地震等の大規模地震の発生が懸念されるなか、「みなとオアシス」の機能を有効活用して、震災直後の緊急支援活動を行うという、全国的にも珍しい先進的な取り組みです。小松島の「みなとオアシス」には、小型船舶が係留出来るほか、その周辺には駐車場や公園等の十分なオープンスペースがあると同時に、徳島赤十字病院などの医療機関や耐震強化岸壁も近くにあり、災害時の応急対策を補完する役割を担う施設として活用できるものと考えています。普段より、今回のような防災訓練を積み重ね、災害に強い地域づくりに、「みなとオアシス」が貢献できればと思います。



風
NAGI

小松島港湾・空港整備事務所長 河西 博

出前講座の申し込み受付中！

当事務所では、海と空の「みなと」のこと、また当事務所の仕事について、広く皆さんに知っていただくために、出前講座(みなと学習、環境学習、防災学習)を開講しています。

楽しく学べる当事務所の出前講座、現場見学会のご依頼を受け付けています。



出前講座、現場見学のお問い合わせは・・・

当事務所
TEL **(0885)-32-3357**

ホームページ 「暮らしを支える港湾と空港の話」
<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/komatsushima/>
よりお問い合わせください。